

項目	事項	内容	課題の 対応	松山市				伊予市				東温市				松前町			
				実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定
1)ハード対策の主な取組																			
■洪水を河川内で安全に流す対策																			
		(重信川・石手川) ・JR石手川橋梁上流右岸 岸高水敷掘削 ・漏水対策事業 ・侵食・洗掘対策事業 ・適正な河道の維持管理 (御坂川) ・御坂川河川改修事業	R																
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																			
		・危機管理型ハード対策として、堤防天端の保護を推進	R																
		・早期に氾濫が発生する地区に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計の整備	H													水防危険箇所への設置	H20年度～	継続	継続
		・避難行動に必要な映像提供を考慮したCCTVカメラの配置計画の検討を実施	H, G													水防危険箇所への設置	H20年度～	継続	継続

○概ね5年で実施する取組

項目	事項	内容	課題の対応	砥部町				愛媛県				気象台				四国地整						
				実施内容	時期	現在までの実施状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施状況	今後の予定			
1)ハード対策の主な取組																						
■洪水を河川内で安全に流す対策																						
		(重信川・石手川) ・JR石手川橋梁上流右岸岸高水敷掘削 ・漏水対策事業 ・侵食・洗掘対策事業 ・適正な河道の維持管理 (御坂川) ・御坂川河川改修事業	R					・御坂川河川改修事業の促進(権内堰～宮北橋)	H28年度～	H29.3月末現在権内堰の上流(右岸)において工事中	権内堰直上流(左岸+河床掘削)について工事着手予定							(重信川) ・JR石手川橋梁上流右岸岸高水敷掘削 ・漏水対策事業 ・侵食・洗掘対策事業 ・適正な河道の維持管理	H30年度まで H32年度まで H32年度まで	・施工中 ・設計中 ・検討中 ・適宜	・H29年度で完了予定 ・設計終了後、工事発注予定 H30年度以降実施予定。 ・適宜	
■避難行動、水防活動、排水活動に資する基盤等の整備																						
		・危機管理型ハード対策として、堤防天端の保護を推進	R																・堤防天端の保護	H32年度まで	予定している約1.1kの内、約0.5kが完了	残り0.6kをH29年度実施予定。
		・早期に氾濫が発生する地区に対して、洪水時の避難勧告等の発令判断に活用する水位計の整備	H																・危険箇所水位計の整備	H28年度～	・水位計購入手続き中	H28年度中に3箇所設置予定。
		・避難行動に必要な映像提供を考慮したCCTVカメラの配置計画の検討を実施	H, G																・洪水に対してリスクの高い区間を監視するためのCCTVカメラの配置について、改めて検討を実施	H28年度～	3箇所分のCCTVカメラ制作中。	H28年度に3箇所設置残りについて検討中



項目	事項	内容	課題の対応	砥部町			愛媛県			気象台			四国地整				
				実施内容	時期	現在までの実施状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施状況	今後の予定		
2)ソフ対策の主な取組 ①急激な水位上昇に対する円滑かつ迅速な避難行動のための取組																	
■情報伝達、避難計画等に関する取組																	
		リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信及び連絡網の整備	E, F, G, J	アラームメール(えひめ河川メール)の利用発着者の変更	H28年度～	引き続き実施	引き続き実施	アラームメール(えひめ河川メール)の利用促進活動	H28年度～	新たにチラシを作成し、スーパール、コンビニで配布	引き続き実施			リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報の発信及び連絡網の整備	H28年度～	プッシュ型情報の発信については各市町より、了承を得た。	平成29年5月1日からプッシュ型情報発信予定。
		想定最大規模降雨に伴う洪水に対する防災行動計画(タイムライン)作成、関係機関との連携や応急を踏まえた精度向上並びに訓練の実施	B	国、県と協力しタイムラインの精度向上 国、県が実施するタイムラインによる訓練への参加	H28年度	未	未定	国、市町と協力しタイムラインの策定及び内容精査を支援	H28年度～	無し	引き続き支援			タイムラインは策定済み(H27.10) 関係機関(国、県、市町)の行動状況や連携状況を踏まえた精査 タイムラインによる訓練の実施	H28年度～	未	検討中
		想定最大規模降雨に伴う洪水対応の避難計画及び近隣市町との広域避難に関する調整及び避難経路の検討	C, D, I	近隣市町との調整が必要な等台に行う。	H28年度～検討	未	未定	近隣市町との広域避難に関する情報提供	H28年度～検討	無し	市町から情報提供等の要望があった場合には、積極的に支援			近隣市町との広域避難に関する情報提供	H28年度～検討	未	検討中
		洪水予報文の改良	A											洪水予報文の改良	H28年度済	済	—
		想定最大規模も含めた洪水想定区域及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等危険想定区域の公表	H					想定最大規模も含めた洪水想定区域及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等危険想定区域の公表	H28年5月13日 9月河川公表済	石手川南岸灌漑区間について公表(H29.1.27)	洪水想定区域等の住民等への周知			想定最大規模も含めた洪水想定区域及び浸水シミュレーション、家屋倒壊等危険想定区域の公表	H28年5月30日公表済	済	—
		想定最大規模対応ハザードマップ(統合型防災マップ)の作成・配布	I	国からの最新の洪水区域設定データに基づき、現在のハザードマップ(統合型防災マップ)の改良・周知	H28年度まで	未	国・県と連携して取組を検討										
		地域住民に伝わる情報提供方法を検討	E, F, G	情報伝達手段の多様化として、防災行政無線の聴取受播機のない自主防災組織会等へ防災ラジオ配布を実施。	H27年度～	引き続き実施	国・県と連携して取組を検討							流域の市町村にアンケート調査を行い、地域住民に伝わる情報提供方法を検討	H28年度～	未	H29年度から実施予定。
		誰もが目につく構脚への水位の危険度レベルの表示	A											誰もが目につく構脚への水位の危険度レベルの表示	H28年度～	H28年度に1箇所設置済み	検討中
■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組																	
		避難を促す緊急行動のアップセッターの開催及び共同点検の実施	B	国が実施するアップセッター及び共同点検の参加	H27年度～毎年	未	国・県と連携して取組を検討	水防連絡協議会等において関係者に避難活動の充実を促す啓発を実施 関係者で重要水防箇所合同点検等を実施	H28.6.14 中予建設部地方水防連絡協議会 H28.6.12 合同点検実施予定	H29.6.7 中予建設部地方水防連絡協議会 H29.5.23 合同点検実施予定			毎年出水期までに首長以下関係者で、避難を促す緊急行動のアップセッターの開催及び共同点検の実施。また、重要水防箇所等の点検を実施。	H27年度～毎年	未	定期的に実施予定。	
		情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善	H										情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善 大雨警報・洪水警報の危険度分布の公開	H29.5.17 13時提供開始 H29.7.1 毎週提供開始予定	済 提供開始待ち	— 提供開始待ち	
		効果的な「水防意識社会」の再構築に役立つ広報や資料の作成・配布	A, G, H, J	災害情報提供のチラシ等による広報・周知検討	H29年度～	未	7月広報掲載予定	えひめ河川メールや重要水防箇所でのチラシ配布	引き続き実施	新たにチラシを作成し、スーパール、コンビニで配布	引き続き実施			水災重広報の充実として出水があった場合、ニュースレターを発行 水防工法の模型展示等による広報の充実	H28年度～	未	検討中
		小中学校等における水災教育を実施	A, G, J	教育委員会との連携の下で研究していく。	H29年度～	未	未定	要請に応じ、出前訓練による水災教育を実施	引き続き実施	H28.6 出前訓練を開設	引き続き実施			小学校・中学校における水災教育として、5年生以上を対象に洪水被害の歴史や身を守るための手段、図の対策等について授業の一環として実施(図集におお実態)(H28冊子作成)	引き続き実施	作成中	冊子もH28年度中に作成
		ダム操作に関する地元関係者への周知	F, G, H											石手川ダム放流警報員知会の実施 河川利用者への説明	引き続き定期的実施	予定通り定期的に実施中	引き続き定期的に実施予定

項目	事項	内容	課題の 対応	松山市				伊予市				東温市				松前町			
				実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ②堤防特性や河道特性に応じた効果的な水防活動等に関する取組																			
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																			
		・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	K	・訓練にあわせて毎年情報伝達網の確認(各地域ごとの訓練時、専門の点検や操作方法の確認を行う)	毎年出水期前に実施。	毎年出水+40.J43期前に水防計画についての説明の中で確認	6月4日に実施予定	職員参集メールを使用した情報伝達の実施 消防署による消防団連絡体制の確認 連絡体制を活用した各種活動で活用	毎年出水期前に実施。	情報連絡網の確認及び更新 通信司令システムを活用した消防団幹部への一斉通報試験の定期的な実施(平成28年6月29日、他)	引き続き実施	・情報伝達網の確認(火災・事故・捜索活動でも活用)	毎年出水期前に実施。	毎月1回水防団(消防団)による通信訓練を実施	継続実施	・情報伝達網の確認	毎月1回実施	引き続き実施	引き続き実施(月初)
		・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	K、L	・水防協議会を開催し、年度ごとの見直し内容を水防団に説明 ・水防工法訓練への水防団・自主防災組織・市消防・市関係職員の参加	毎年出水期前に実施。	毎年出水期前に水防計画についての説明の中で確認	水防工法訓練実施(5月21日)	実施について今後検討	未定	重要水防箇所の見直し(平成28年6月23日)	引き続き実施	・水防連絡会等への水防団・自主防災組織・消防署・市職員の参加	毎年出水期前に実施。	未	検討中	・水防連絡会等への水防団・自主防災組織・消防署・市関係職員の参加による情報共有	毎年出水期前に実施。	引き続き実施	H29.5.26に水防ハローを実施予定。 H29.5.29に水防協議会を開催予定。
		・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	M	・水防団・自主防災組織・消防署・市関係職員が参加	毎年出水期前に実施。	毎年行っている水防工法訓練において実施	水防工法訓練実施(5月21日)	消防団、自主防災組織、消防署、市職員が参加	毎年出水期前に実施。	消防団、自主防災組織、消防署、市職員が連携した水防工法訓練の実施(平成28年5月15日)	平成29年5月14日、水防工法訓練実施	・消防団・自主防災組織・消防署・市職員の水防訓練参加	毎年出水期前に実施。	H28.5水防訓練実施	継続実施予定	・消防団・自主防災組織による合同水防工法訓練の実施	毎年出水期前に実施。	引き続き実施	H29.5.21に合同水防工法訓練を実施予定。
		・製作済み土のう及び備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	N	・製作済み土のう及び備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	毎年出水期前に実施	毎年行っている水防工法訓練において実施	水防工法訓練実施(5月21日)	・製作済み土のう及び備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	毎年出水期前に実施	水防工法訓練で作成した土のうを活用した更新を実施。(平成28年5月15日)	水防工法訓練において作成した土のうを備蓄	・製作済み土のう及び備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	毎年出水期前に実施	H28.5実施	継続実施予定	・製作済み土のう及び備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	毎年出水期前に実施	引き続き実施	H29.5.8に100袋更新。 H29.5.21実施予定の水防工法訓練において新たに土のうを作成予定。
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組																			
		・要配慮者利用施設・関係各課と連携した、情報伝達訓練及び避難訓練の計画の検討並びに避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	I	・浸水想定区域内の要配慮者利用施設に対して文書配布し、避難計画書の作成を促している。(ひな形等同封)(区域内関連施設493施設)	引き続き実施	未	8月までに追加される区域内の要配慮者施設の出しを完了し、情報発信訓練を実施する。	避難行動要支援者利用施設を対象にした情報伝達及び避難訓練を実施し、避難計画の作成をお願いしている。	引き続き実施	未	検討中	・浸水想定区域等にある要配慮者利用施設が実施する訓練等の支援	引き続き実施	H28.10実施	継続実施予定	・浸水想定区域内の要配慮者利用施設に対する各種計画の作成に向けた支援	引き続き実施	引き続き実施	H29.5.30に河川水位情報等の伝達訓練を実施予定。
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G	浸水想定区域内の大規模工場等の避難計画などについて、条例を制定し、計画書の作成を支援している。(H26.3から)	引き続き実施	未	6月に文書再発送	大規模浸水の想定区域内にある工場等へ啓発用チラシ配布等の活動を検討	H29年度～	未	検討中	・浸水想定区域であることを防災マップを配布することで、周知する。	H28年度～	防災マップの配布を行った。ただし、浸水想定区域は旧区域。なお、新区域は市HPに掲載するとともに、洪水ハザードマップを作成した。	要望に応じ、防災マップの追加配布等による啓発を行う。	・防災マップによる浸水想定区域の周知	引き続き実施	引き続き実施	H30.3月までに防災マップを更新、配布予定。
2)ソフト対策の主な取組 ③社会経済活動の早期復旧のための氾濫水の排除、施設運用等に関する取組																			
■排水活動及び施設運用の強化に関する取組																			
		・排水機場、樋門、排水路等の情報共有を踏まえた排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置計画の検討を実施	O、P	・内水排除対策(ポンプ排水委託)の実施	引き続き実施	未	検討中	雨水排水計画の見直しの実施、及び施設整備計画の見直し	H29年度～	現行伊予排水区(雨水)全体計画の見直し(平成28年8月2日)、雨水排水対策の検討。	策定された計画に基づき取組みを実施する。	・内水排除対策(ポンプ排水委託)の実施	引き続き実施	未	予定なし	・内水排除対策(ポンプ排水委託)の実施	引き続き実施	引き続き実施	引き続き実施
		・排水ポンプ車等による訓練の実施	Q																
		・ダムの容量を有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	R																

項目	事項	内容	課題の 対応	砥部町				愛媛県				気象台				四国地整			
				実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定	実施内容	時期	現在までの実施 状況	今後の予定
2)ソフト対策の主な取組 ②堤防特性や河道特性に応じた効果的な水防活動等に関する取組																			
■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する取組																			
		・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	K	・水防団との伝達訓練	毎年出水期前に実施	H28年4月 連絡体制を確認	引き続き実施	・市町へ管理委託している樋門の操作点検時にあわせて地元水防団・樋門操作員の連絡体制の確認を実施。	毎年出水期前に実施。	H28.4 毎年市町により、連絡体制を確認					・水防団との伝達訓練 ・樋門操作員との伝達訓練及び避難訓練 ・維持工事による特別巡視訓練	毎年出水期前に実施	定期的の実施中	引き続き毎年出水期前に実施予定	
		・水防連絡会等による水防団等との共同点検等の実施及び重要水防箇所の精査・見直し	K, L	・水防連絡会の開催及び重要水防箇所等の確認	毎年出水期前に実施	H28年5月 水防協議会、防災ハブロール実施	引き続き実施	・地方水防連絡協議会の開催 ・重要水防箇所の精査・見直し ・重要水防箇所の合同点検を実施	毎年出水期前に実施。	H28.6.1 市町並びに地元住民に対して共同点検実施。	H29.5.23他 市町並びに地元住民に対して共同点検実施予定			・水防連絡会の開催及び重要水防箇所の確認 ・重要水防箇所の精査・見直し	毎年出水期前に実施	定期的の実施中	引き続き毎年出水期前に実施予定		
		・水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	M	・水防団・自主防災組織・消防署・危機管理課職員が参加	毎年出水期前に実施。	H28年5月 水防工法訓練実施	H29.5.20に水防工法訓練を実施予定	・水防管理者が行う水防訓練等における水防指導者への技術的支援を実施	随時	H28.8 消防職員の初任教育において水防技術等について講習を実施				・水防団、消防団の団員内に、水防工法の指導者育成を実施	毎年出水期前に実施	定期的の実施中	引き続き毎年出水期前に実施予定		
		・製作済み土のう及び備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	N	・備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	毎年出水期前に実施	H28年5月 水防工法訓練にて実施	H29.5.20に水防工法訓練において実施予定	・備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	毎年出水期前に実施	年度末(3月)に確認				・備蓄土のう袋の定期的な点検及び更新	毎年出水期前に実施	定期的の実施中	引き続き毎年出水期前に実施予定		
■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組																			
		・要配慮者利用施設・関係各課と連携した、情報伝達訓練及び避難訓練の計画の検討並びに避難確保計画の作成に向けた支援の検討を実施	I	・要配慮者利用施設・福祉施設担当部局と連携して、情報伝達訓練や避難訓練の計画の支援	H29年度～	未	未定	—	—	未	検討中								
		・大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	G	・浸水想定区域内の大規模工場等へ、水害対策等のチラシ等の配布による啓発を検討	H29年度～	未	改訂後の防災マップを配布して周知												
2)ソフト対策の主な取組 ③社会経済活動の早期復旧のための氾濫水の排除、施設運用等に関する取組																			
■排水活動及び施設運用の強化に関する取組																			
		・排水機場、樋門、排水路等の情報共有を踏まえた、排水ポンプ車及びポンプ排水委託の最適な配置計画の検討を実施	O, P	・排水機場、樋門、排水路等の情報共有を踏まえ、水防団によるハブロール及び水防活動の実施	引き続き実施	未	水位情報によりハブロール実施								・排水機場、樋門、排水路等の情報共有を踏まえ、管理しているポンプ車の適切な配置計画を検討	H28年度～	未	検討中	
		・排水ポンプ車等による訓練の実施	Q												・排水ポンプ車等による訓練の実施	毎年実施	定期的の実施中	引き続き毎年実施予定	
		・ダムを有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	R												・ダムの容量を有効活用するためのダム操作について判断基準、操作ルール等の検討を実施	H28年度～	検討中	H29年度 検討予定	